

報道関係者各位  
プレスリリース

No. BM210330-01  
2021年3月30日  
株式会社リンク

**「ベアメール」でメールのエラー傾向が確認できる  
新オプションサービス「分析レポート」を提供開始  
~~送信先リストのクリーニング作業も容易に~~**

株式会社リンク（本社：東京都港区、代表取締役社長：岡田 元治）は、共有型のメールリレーサービス「ベアメール」において、本日より、送信したメールのエラー内容を分析することができる新サービス「分析レポート」の提供を開始します。

ベアメールは、IP レピュテーション（メール配信元の IP アドレスに対する信頼性の評価）の高い高速配信エンジンを経由してメール配信をすることで、通信キャリアやメールプロバイダからブロック対象（迷惑メール）と認識されることを回避し、高い到達率を実現するサービスです。

今回リリースする分析レポートオプションでは、ベアメールを介して送信したメールについて、エラーの件数・発生率・宛先ドメイン別の傾向などを自動的に集計し、管理画面から確認することができます。また、特定のエラーや無効なアドレスなどを抽出してリスト化し、ダウンロードすることが可能です。

従来のメールリレーサービスでは、ユーザが送信先リストをクリーニング（※）するにあたり、送信ログからエラーが起きている宛先と原因を調査のうえ、リストから削除すべきアドレスを手動で選り分ける必要がありました。本オプションを利用することで、ユーザが設定したエラー内容などの条件にもとづいて削除対象のアドレスを自動で抽出することができ、クリーニングの作業にかかっていた手間を削減できます。

※ クリーニング：メールマガジンなどの送信先メールアドレスリストから宛先不明のアドレスなどを削除することで、エラーが発生しない状態に保つこと。

#### ■分析レポートオプション 機能

##### 【レポート機能】

エラーの件数・発生率、ソフトバウンス（※1）・ハードバウンス（※2）の件数、UserUnknown（無効なアドレス）の件数、通信キャリア・メールプロバイダ別のエラー発生傾向などのレポートが確認できます。

※1 ソフトバウンス：受信サーバの不具合・受信ボックスの容量不足など、一時的な原因によるエラー。

※2 ハードバウンス：アドレスが存在しないなど、永続的な原因によるエラー。

#### 【エラーアドレス抽出機能】

UserUnknown やハードバウンスの発生について、指定した期間・回数に合致するものなど、条件を絞ってアドレスを抽出し、csv ファイルでダウンロードすることができます。

#### 【通知機能】

エラーの件数や発生率などの閾値と、チェックを行う頻度（1時間ごとや1日ごとなど）を設定することで、閾値を超えた際に自動でアラートを通知することが可能です。

#### ■「分析レポートオプション」料金表（税別）

プラン	初期費用	月間利用料
1・3・5 万通	0 円	5,000 円
10・20 万通	0 円	10,000 円
30・40 万通	0 円	15,000 円
50・60 万通	0 円	20,000 円
70・80 万通	0 円	25,000 円
90・100 万通	0 円	30,000 円
110 万通以上	個別見積もり	個別見積もり

※別途、ベアメールの基本料金が必要です。

#### ■Web サイト

分析レポートオプション：<https://baremail.jp/function/>

ベアメール：<https://baremail.jp>

ベアメールは、今後も「ユーザ企業に運用の負荷をかけることなく、高い到達率を実現するメールリレーサービス」として、さまざまな機能の追加・強化をまいります。

#### 株式会社リンクについて

株式会社リンクは、業界最大級の稼働台数を持つ専用ホスティングを軸として、クラウド型ホスティングやクラウド型テレフォニーサービス、セキュリティプラットフォームサービスなど、さまざまなインターネット関連サービスを提供しています。農系事業にも取り組んでおり、2011年10月からは岩手県岩泉町にある自然放牧酪農場「なかほら牧場」を運営しています。

事業の詳細は、<https://www.link.co.jp/> をご覧ください。

#### 本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社リンク マーケティング部 担当：井上

TEL：03-5785-2255 / FAX：03-5785-2277 / Email：[marketing@link.co.jp](mailto:marketing@link.co.jp)